

第1号様式（第7条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長		平成 29年 7月 28日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区烏丸通七条上る常葉町 真宗大谷派宗務所内		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 学校法人 真宗大谷学園 理事長 但馬 弘
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	未導入	
適 用 範 囲		
導 入 年 月 日	年 月 日	
認 証 番 号		
基 本 方 針	現在、本学園ではエネルギーの管理と省エネルギーの推進を行う組織を整備するため、大谷大学・大谷大学短期大学部において検討を行っている段階である。その中で、改正された条例に基づいた「環境マネジメントシステム」の導入に向けた検討も始める予定である。なお、省エネルギーの事業については、各設置校において、服装の軽装化や減灯等実施可能な活動より取り組んでいる。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）		
目標を達成するための取組の内容		
目標を達成するための取組の進捗状況		
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		
事業活動に係る法令の遵守の状況		
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。